

脳神経外科用鉗子

【形状・構造及び原理等】

1.形状



2.材質:ステンレス

3.原理

ハンドル部を操作することにより、先端部で組織等を把持する。

【使用目的又は効果】

本品は、臓器、組織又は血管を非外傷性に把持、結合、圧迫又は支持するために用いる器具である。

【使用方法等】

- (1) 手術で使用し、粘膜、組織、血管、神経を把持する。
- (2) 本品は再使用可能である。
- (3) 本品は未滅菌で供給されるため、使用の際は必ず滅菌してから使用する。
- (4) 本品使用開始時や再滅菌して繰り返し使用する際は、高圧蒸気滅菌・プラズマ滅菌・EOG 滅菌が可能である。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- (1) 本品は未滅菌で供給されるため、使用の際は必ず滅菌してから使用する。
- (2) 使用目的以外に使用しないこと。本品の使用に際しては、手技にかなう知識・技術が必要とするため、使用方法を熟知した医師が使用すること、またはその医師の指導のもとで使用する。
- (3) 本品がハイリスク手技に使用された場合には、プリオン病感染予防ガイドラインに従った洗浄、滅菌を実施すること。
- (4) 本品がプリオン病の感染症患者への使用及びその汚染が疑われる場合には、製造販売業者又は貸与業者に連絡すること。

[不具合]

- (1) 本品に過度な負荷を加えたり、てことして使用したりしないこと。
[変形、破損、製品寿命を著しく低下させる]
- (2) 使用後は付着した血液・体液・組織及び薬液等が乾燥する前に速やかに洗浄すること。
[付着物の変性固着により洗浄・滅菌効果が損なわれる]
- (3) 洗浄前の一次消毒は行わないこと。
[付着物の変性固着により洗浄・滅菌効果が損なわれる]
- (4) 酸・アルカリ・塩素系の強い洗浄剤および消毒液は使用しないこと。
[劣化・腐食を促進させる]
- (5) 磨き粉や金属ウール等での器具の表面を磨くことはしないこと。
[表面のキズ・損傷・腐食の原因となる]

- (6) 洗浄後、水・蒸留水等のついた状態で長時間放置しないこと。

[表面の腐食・変色・シミの原因となる]

【保管方法及び有効期間等】

- (1) 本品の貯蔵・保管は洗浄をした後、腐食・変色・シミを防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥させること。
- (2) 滅菌済のものを貯蔵・保管する際は、水気や薬品、直射日光に曝されないよう細心の注意を払うこと。
- (3) 清潔な場所に保管し、有効保管期間の管理をすること。
- (4) 本品は保管の際、変形や損傷の原因となりうる硬い物への接触や、衝撃を避けるよう注意を払うこと。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 本品の取扱いについて、粗雑な扱いは避け、先端等の重要な部分に無理な力や衝撃、干渉により双方に損耗が生じないように注意すること。取扱中に破損や、それにより思わぬ怪我をする場合が考えられるため十分注意すること。
- (2) ステンレス製品は、定期的に“着色・錆除去剤”でのメンテナンスを推奨する。
- (3) 洗浄に使用する洗剤は医療用洗剤を使用すること。洗浄には pH が中性に近い(≒pH6～8)洗剤を使用すること。
- (4) 洗浄装置(超音波洗浄装置・ウォッシャー・ディスインフェクター等)を使用するときは、鋭利部同士が接触して損傷することがないように注意すること。
- (5) 洗浄に使用する水は、蒸留水や脱イオン水を使用すること。
水道水は、残留塩素及び有機物質が腐食・変色・シミの原因となる。
洗剤の残量がないよう十分すすぎを行うこと。
- (6) 洗浄後は直ちに滅菌を行うか、または直ちに乾燥させること。
湿った状態で長時間放置すると、器具表面への腐食または変色・シミの原因となる。
- (7) 滅菌前には、汚れ・損傷等がないか点検すること。
点検後、適切な条件で必ず滅菌を行うこと。
- (8) 本品は下記滅菌が可能である。◇高圧蒸気滅菌
◇プラズマ滅菌 ◇EOG 滅菌

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者



永島医科器械株式会社

TEL.03-3812-1271

製造業者

永島医科器械株式会社 第三工場